

AEON PRESS

Summer/Autumn 2013

内発的動機付けの重要性

～「おとなの基礎英語」を担当して再認識したこと～

私は、2012年4月から NHK Eテレの「おとなの基礎英語」という番組の講師を務めている。番組は思いがけず大ヒット。月刊テキストは売り切れ書店が続出し、増刷を繰り返した。その結果、第4回雑誌大賞(2012年度上半期)の Powerful Magazine 賞にノミネートされた。「テキスト」が雑誌大賞の部門賞候補作品になるのは、異例のことだったらしい。NHK内部の賞もいくつかいただいた。番組終了後、半年間の番組をまとめたCDブック(NHK出版)とDVDブック(主婦の友社)を発刊したが、出版元がびっくりするほどの勢いで売れている。そして、2013年4月から、テレビの語学番組としては珍しく、全員同じキャストで「シーズン2」を担当させていただいている。

NHK宛に番組視聴者からいただいたメール、お電話、お手紙、そしてツイッターでのつぶやきを拝見して嬉しかったのは、「NHKの語学番組を、はじめて最初から最後までやり通せた」という声が多かったことだ。続いた理由のうち、断然多かったのが「おもしろかった」ということ。

仕事でどうしても必要だからといった外発的動機付けが強い学習者は別として、「中学高校のときに英語は苦手だったけれど、英語ができるようになるといいなあ」といった気持ちで英語を学んでいる方々にとって、「おもしろい」と感じるのが内発的動機付け(興味・関心、好奇心などからもたらされるやる気)を高めるうえでいかに重要であるか、そしてそれが英語学習の継続にどれほど大きな影響を与えるのかということを再認識させられた。

必要に迫られて英語を学習しているわけではない初級レベルの方々こそ、自分の趣味について英語で語る、好きなスポーツや音楽について英文メールで情報交換をする、洋画を観てから原作を読む、海外旅行で訪問する土地の情報を英文サイトから収集する、といった「英語でも楽しく思えること」を英語教室に通うことと同時並行して行うと、内発的動機付けが高まり、英語学習も長続きするはずだ。

そして、教室で習った英語表現を実践の場で使い、逆に実践で言えなかったことや聞いてもわからなかった表現などを教室で習う、といった補完的な関係性を構築できれば、英語力が伸びるのは間違いない。みなさん、英語で人生を楽しもう！そういう発想こそが、結果として英語力の向上にもつながるのだ。



撮影：林義勝

PROFILE

松本 茂 先生 (まつもと しげる)

立教大学経営学部国際経営学科教授、同学部バイリンガル・ビジネスリーダー・プログラム(BBL)主査。専攻はコミュニケーション教育学。

現在、NHK Eテレ「おとなの基礎英語」講師、中央教育審議会教育課程部会臨時委員、文部科学省「外部検定試験を活用した英語によるコミュニケーション能力・論理的思考力の検証事業委員会」委員、東京都英語教育戦略会議委員、茨城県ディベート・チャレンジ推進委員会委員長、福井県学力向上センター外部アドバイザー、公益財団法人くま国際教育財団理事なども務めている。

著作には、『速読速聴・英単語』シリーズ(Z会、監修・共著)、『英会話が上手になる英文法』(NHK出版)、『おとなの基礎英語100のフレーズで話せる英会話』(NHK出版)、『頭を鍛えるディベート入門』(講談社)、中学校英語検定済教科書ONE WORLD(教育出版・代表著者)などがある。

イーオン・ネット・キャンパス NEWS

イーオン生のための英語学習サポートサイト「イーオン・ネット・キャンパス」。レッスンと連動した予習・復習コンテンツ、語彙力・リスニング力・表現力など伸ばしたいスキルにあわせて学習できるコンテンツなど、生徒様の英語力アップに欠かせないツールです。ご利用がまだの生徒様は是非、「新規登録」(無料)を行いご活用ください。アドレスは、www.aeonnetcampus.com(パソコンから)

www.aeonnetcampus.com/mobile(スマートフォン・携帯から)です。

イーオン生のみに
利用可能

新規登録



ネットキャンパス・トップページの「新規登録(無料)はこちら」をクリックします。次の画面で、あなたのお名前、生年月日、学校名、生徒番号を入力すれば、ログインのためのIDが発行され、パスワードが設定できます。パスワードを忘れた方も、再度新規登録を行うことで、何度でもパスワードを再設定できます。

- ・ご利用のコース、テキストによっては対応していないコンテンツやプログラムもあります。
- ・画面や仕様は予告なく変更になることがあります。
- ・イーオン・ネット・キャンパスはイーオンに在籍している生徒様は在籍期間中ご利用いただけます。イーオンの受講を終了された後でも終了月の翌日より半年間は引き続きご利用いただけます。

ネットキャンパスからのお知らせ

TOEIC®TEST本試験の申し込みはネットキャンパスから。

TOEIC® TEST 本試験は、イーオン・ネット・キャンパスから申し込むとイーオン生特別価格(通常受験料5,565円→4,950円)にて受験することができます。また、イーオン・ネット・キャンパスから申し込むと受験結果をイーオン・ネット・キャンパスにてご覧いただくことができます。毎回の試験ごとに申込締切、支払締切があり、締切直前は混雑が予想されますので、申し込みはお早めをお願いします。



申し込みは、ログイン後の画面の「TOEIC® TEST申込」ボタンから。

受験結果もイーオン・ネット・キャンパスからご覧いただくことができます。



受験結果はカウンセリングに利用させていただき他、統計処理されてテキストやシラバスの作成・改訂に使われます。

イーオンキッズ向け自宅学習サポートサイト「イーオンキッズ・アイクラブ」

www.aeonkids-iclub.com



イーオンでは、大人の生徒様向けのイーオン・ネット・キャンパスだけでなく、イーオンキッズに通うことでも生徒様向けの「イーオンキッズ・アイクラブ」も用意しています。イーオンキッズ・アイクラブは学年別にコンテンツが構成されており、レッスンで使っているカードを使ったゲームやストーリーブックなど、レッスンで学習したことをもう一度自宅で復習ししっかり定着させることのできるコンテンツを用意しています。

このたびいくつかコンテンツが増えましたのでご紹介いたします。

動画でダンスを覚えよう



ソングCDの曲をダンス付で視聴できるビデオ・コンテンツです。ビデオの振り付けに合わせて実際に踊ってみることで、英語の曲をより一層身近にします。(対象：幼児コース)

うごく絵本シリーズ



楽しいストーリーを動画形式で視聴できるビデオ・コンテンツです。ストーリーを見るだけでなく、ストーリーの英語をリズムに合わせて口から出すことで、身につけた表現のアウトプットも練習できるようになっています。(対象：幼児・小学生・中学生コース)

ワードクвест1000



全1000問の単語クイズです。お子様が興味をもち、取り組みやすく、また飽きずに長く続けられるように、ロールプレイングゲームの要素を取り入れています。(対象：小学生・中学生コース)

9月公開予定。画面は開発中のものです。

デジタルレッスン導入の意味と、今後に向けた展望

今年からついに導入された「デジタルレッスン」は、もう体験されましたか？すでに受講された方から多くの嬉しいコメントを頂戴しています。イーオンが考える「新しいスタイル」の英会話スクール、英会話レッスンのあり方を、ご紹介します。

デジタルレッスン導入の意味



「デジタルレッスン」は創業40周年に合わせて導入した、新しいタイプのレッスンシステムです。これまでのティーチングノウハウに、デジタルという先進性を取り入れたことで、テンポよく、見やすく、聞きやすく、変化に富むレッスンの構成と、より密度の高いレッスン内容を追求するために、満を持して開発・導入を進めてきました。2013年1月より全国253拠点すべてで一斉にパイロット稼働を始め、5月より本格導入に至りました。順次、対象クラスの拡大を図り、2014年までに、ラウンドアップレッスンでの最上級クラスを除くすべてのクラスを「デジタルレッスン」に移行させます。

システム制作の舞台裏

を細かく指導しました。グローバル人材の育成は私たちに課せられた使命です。ニッポンに英語をはなす喜びを伝えるために、世界最高レベルの高品質なレッスンを通して、日本を元気にしていきたいと考えています。



教師向けワークショップの様子

パイロット版での気づき。

教師向けWorkshopの開催。

イーオンの通学レッスンにおける大きな魅力の一つに「ヒューマンタッチ」があると思います。生徒様は機械やTV教材とレッスンがしたいわけではありません。これは開発途中のパイロット版レッスンでもいただいた貴重なご意見です。英語・英会話学習は「活きたコミュニケーションの場」であります。技術的な先進性を取り入れながらも、コミュニケーションとしての英語、生徒様と教師の触れあいという良さは失いたくないとイーオンでは考えているためです。この点は、実際に教える教師へのワークショップでも必ず伝えていきます。導入前後に行ったワークショップでも、単なる機器の操作方法を教えるだけでなく、どのポイントでデジタルを「利用」して、どのポイントでは「利用しない」か

タブレット端末(iPad)→WiFiルーター→Apple TV→TVモニター。この4種機材を使用した集団学習プログラムを「デジタルレッスン」と呼びます。教師がiPadを操作し、生徒はモニター画面を見ながらレッスンを受けます。この時、教師が見ているiPad画面と生徒様が見ているモニター画面が異なることも大きな特徴です。教師はテキストだけでなく、教師用ガイドも入っているタブレット画面を見ながらレッスンを進行します。電子黒板やタブレットを単独で使用する例はありますが、それらを組み合わせたアプリケーションとしての開発は、おそらく英会話スクール業界で初だと思えます。また、公教育でのICT化とはその性質が大きく異なります。



開発にあたっては多種多様な現場のニーズを集約し、それを一つ一つアプリに実装し、実際に使い、さらに改良を加えていくという地道なプロセスにはかなりの労力と時間がかかりました。また負担の少ないアプリのネット配信システムも試行錯誤の連続でした。こういった点は今後も継続して改良改善していく予定です。

【教師の声】

- ・マテリアルに気を取られることなく、生徒様に目を向けられるようになった。
- ・時間の無駄なく、生徒様とたくさん会話できるようになった。

【生徒の声】

- ・文字や写真・動画が見やすく、今まで以上にレッスンに集中できる。
- ・テンポ感/スピード感があり、即答力・速読力が伸びそう。TOEICテスト対策にもなるかも。
- ・テキストばかり見ずに、顔を上げている時間が増えたから、積極的にコミュニケーションしようという充実感が一杯です！

※iPad「Apple TV」は、Apple Inc.の登録商標です。

デジタルレッスンが「上達」の近道となる理由

①質の高いトレーニングが可能になった

英語の上達には「基礎」と「実践」の両方のトレーニングが必要ですが、デジタルの導入によって、そのそれぞれが「効率よく」「質」をともなってトレーニングできるようになりました。

「基礎」トレーニングとしては、動画を使った発音練習、カードを使ったドリル練習、日本語を即英語に変えるクイックトランスレーション、オーバーラッピング、シャドーイング、などがあります。こういった機械的な練習は、なによりも「スピード」と「数をこなす」ということが必要ですが、デジタル化したことでそれが可能になりました。

「実践」トレーニングは「いかに現実感をともなった練習ができるか」が大切になってきます。現実の世界で英語を使うときは、初めてでくわす状況に、もっているものを総動員して対応していかなくてはなりません。デジタルレッスンの中には、クラスで初めて見る応用場面の画像が盛り込まれています。そこでは、その日のレッスンで学んだことはもちろんですが、現在の英語力をフル稼働して会話を続けていくことが求められます。自分のもっているものを「使いきる」という経験を重ねるうちに自分自身のリソースを使うのがうまくなり、流暢さも生まれてくるようになります。

②上達するには「何をどのように練習すべきか」

レッスンを通して実感していただけるようになった

レッスンの中のアクティビティーは、すべて英語の上達に必要なものばかりですが、デジタルレッスンにすることで、その一覧性が高まり、レッスンのために何をどのように練習しておくべきか、ということがより明確になってきます。

たとえばダイアログのウォームアップ練習ひとつをとってみても、クラスではスピードとハーモニーが要求されますので、自然にご家庭でのオーバーラッピングやシャドーイング練習に熱が入ってくるようになると思います。

③生徒様おひとりおひとりにあわせた絞り込んだレッスンができやすくなった

聞き取れなかったところだけをもう一度再生する、学習項目の十分理解できなかったところを瞬時に呼び出して確認する、など、時間をかけないで必要な情報が呼び出せるので、より、おひとりおひとりにあわせたレッスンを行うことが可能になってきました。

④自宅学習とレッスンのつながりがより強くなり、統合的な学習がしやすくなった

デジタルレッスンの導入に伴い、自宅学習サポートサイト「イーオン・ネット・キャンパス」も内容がリニューアルされ、ご自宅でオーバーラッピングやシャドーイングなどの練習をすることが可能になりました。練習の成果はレッスンの中でさまざまな形で試されます。このように、自宅学習とレッスンの関連性がより密になり、練習のゴールがクリアになることで、単調になりがちな自宅学習も、強い動機をもって続けていただくことができるようになりました。

⑤レッスンにメリハリが生まれ、より密度の高いレッスンが提供できるようになった

デジタルにできることはデジタルに任せ、クラスではよりヒューマンタッチのコミュニケーションに集中できるようになります。TVモニターが提供する現実感をともなった設定の中で、スムーズに英語の世界に移行することができます。TVのオン・オフの使い分けで、レッスンにメリハリが生まれ、高い集中力をもってレッスンを受けていただくことが可能になります。



源馬 絵美 様(大学生)
近鉄奈良校[奈良県]

点数を取るだけでなく、英語を話せるようになりたい。

私は大学に入ってからCaféのアルバイトを始め、外国人観光客の方と話す機会が多くなりました。小さい頃から英語は好きでしたが、実際に外国人と話す機会はほとんどなく、言いたいことをうまく言葉にできずにもどかしく思うことが重なり、イーオンに通い始めました。入学してからすぐに短期留学を決め、春休みに5週間ニュージーランドに行ってきました。そこでは様々な国籍の友達ができ、改めて英語を話す楽しさを実感しました。毎日が刺激的でとても充実した5週間でした。しかし、同時に自分のspeaking力の弱さを痛感し、英語を話せるようになりたいという思いは強くなりました。帰国してからは英語を話したり聞く機会が一気に減ったり、大学の講義や実習が忙しくなったりと勉強法に悩んだこともありましたが、一層イーオンでのレッスンを大切にしようと思いました。アルバイトや大学の講義で疲れている時も多いけれど、いつも明るくスタッフの方が迎えてくださり、とても楽しい時間を過ごしています。疲れている時でも、イーオンに来たら頑張ろうと思えます。

私の今の目標は、テストで点数を取れるだけでなく、実際に話せるようになることです。私はテストで点数がとれるだけでは意味がないと思っています。イーオンは日常生活で英語を話せる貴重な機会です。これからも毎回のレッスンを大事にして、海外でも通用できるようになりたいです。

家族で海外旅行に行くことが多く、現地でもっと話せたら便利だし、いろんな人とコミュニケーションを取れるようになりたいと思っていました。海外旅行に行く前に準備しておきたいイーオンへの入学を決めました。

自宅で自分の子どもに英語で話しかけたりしていましたが、せっかくイーオンで英会話を習っているのもっと活かせればと思いい「小学校英語指導者準認定資格」にもチャレンジし、見事取得することが出来ました。これからは英語が世界共通語として必要になると思うので、子どもも早いうちから英語に触れてほしかたですし、身に付けて色んな国の友達を作りたいと思っています。ビジネスなどにも通用できる力を付けて、競争社会で生き抜いて欲しいと思いい、親子で学んでいます。

レッスンを始めるなかで、会話がスムーズにできるようになりました。バック旅行ではなく自分でホテルや行先を決めて旅行ができるようにもなりましたし、旅行中にホテルやレストランで自分で対応できるようになり、困ることがなくなりました。自宅では、家庭学習の教材を買って、レッスン+αの勉強を心がけている事と、車の中でも教材のCDを聞いてリビートしています。子どもも、イーオンに通いだしてからはずいぶん英語に興味を持つようになりました。毎回のレッスンで出てくる単語はすべて覚えていきます。歌が大好きで、振り付け付きでノリノリに踊って歌ったり、英語での質問に反射的に英語で答えられるようにもなっています。

資格取得は、特にTOEICテスト受験前には自宅学習教材を何度も繰り返して見直す努力をしています。子どもも、外国人でも人見知りせず積極的に話そうとするようになってきました。英語で名前や年齢を答えることが出来るようになって、子どものクラスメイトの方とも気さくに話しが出来るので、親子で安心して通えています。



藤本 由香里 様(主婦)
優大くん(4歳)
久留米校[福岡県]

競争社会で
生き抜いて欲しい
と思います。

家族で海外旅行に行くことが多く、現地でもっと話せたら便利だし、いろんな人とコミュニケーションを取れるようになりたいと思っていました。海外旅行に行く前に準備しておきたいイーオンへの入学を決めました。

自宅で自分の子どもに英語で話しかけたりしていましたが、せっかくイーオンで英会話を習っているのもっと活かせればと思いい「小学校英語指導者準認定資格」にもチャレンジし、見事取得することが出来ました。これからは英語が世界共通語として必要になると思うので、子どもも早いうちから英語に触れてほしかたですし、身に付けて色んな国の友達を作りたいと思っています。ビジネスなどにも通用できる力を付けて、競争社会で生き抜いて欲しいと思いい、親子で学んでいます。

英検は本当に勉強した分だけ成果が出るものです。イーオンのレッスンは4技能をバランス良く身につけられるので、英検対策に役立ちました。特に私が受けている「ASPIRE」は医療やビジネスなど幅広いジャンルを扱っていて高校生の私には新鮮です!このトピックをディベートやディスカッションで自分の意見を論理的に言う機会は、2次試験の即興スピーチにも、エッセイライティングにも大いに役立ちました。特に1級エッセイの添削ができる力のある先生はなかなかいなかったのですが、イーオンならそれも受験前に対策してくれました。

今は英語ができて当たり前な時代だと思います。日本の英語教育は大学入試をメインとしていて、スピーキング力が欠けていると思います。文法も大事ですが、英会話は実践的な上に、無意識のうちに文法が身についてくるものだと思います。イーオンの明るい雰囲気は私にピッタリですし、経験豊かな先生方のお話もレッスン時やロビーなどで話せるのも魅力です。イーオンの先生方と話す事で、まわりの友達との話題や学校で学習している事の理解だけではなく、よりグローバルな視点で物事を考え主張をすることもできるようになりました。

英語が使えるというだけで自分の世界が何倍にも大きくなると思うので、英語・英会話をやっておいでよかったですと必ず思えるはずです。私もイーオンのレッスンを受けてきて、外国の文化や生活に興味を持ち、長期間の海外留学をしたいと考えています。次はTOEFLテストにも挑戦します。イーオン前橋校にはETS勤務経験がありTOEFLのSpeaking/Writingの採点経験のある先生がいるので、TOEFL対策についても教えてもらえそうです。

お友達紹介システム「イーオンメイト」をご存知ですか?

イーオンには、「イーオンメイト」というお友達紹介システムがあり、お友達やご家族がイーオンに入学されると、あなたとお友達に素敵な商品がもらえます。詳しいパンフレットをご用意しております。詳しくは、スタッフまで。

全国どの
スクールへの、
ご紹介もOK

生徒さまの
紹介なら、
どなたでもOK

1年中
いつでも、
ご紹介OK

仲間がいるから、がんばれる! 生徒さまの勉強法紹介 ニッポンに、 英語を話すよろこびを。

AEON My Style



長谷川 昌子 様(会社員)
各務原校[岐阜県]
英語を自分の
強みとして
生かしたい。

入学したきっかけは何か趣味がほしくて、習い事をしようと思ったことです。さらに英語なら様々なところで役立つと思ったからです。海外ドラマや映画を見るのが好きで、それを字幕なしで観れるようになりたいなと思ったり、英語が話せたら海外旅行にも行きたいなと思ったり、そして転職などのために履歴書に書ける資格が何か欲しいと思っていました。入学当時は初心者で、まずは基礎から日常会話ができるようにと入学を決めました。そんな私が2年弱で5レベルも英語力を上げ、続けて来られたのは大きく二つ理由があると思います。

まず一つ目は「小学校英語指導者資格取得コース」を受講し、英語力を形に残せたからです。入学前からもこの資格の存在は知っていましたが、当初のレベルでは本当にこの資格を取れるとは思いませんでした。このコースを受講している際にはセミナーで様々な方と出会い、モチベーションも上がりました。

二つ目は、様々なクラスメイトと教師との出会いです。クラスメイトは、社会人の方や大学生、主婦、高校生と本当に様々で、レッスンや学校主催のパーティーを通して仲良くなり、また良きライバルでもありました。クラスメイトとスムーズに楽しく会話ができるように予習も頑張れた気がします。今ではクラスメイトと海外旅行の計画もあります。

また教師も外国人教師、日本人教師ともに、盛り上げながら楽しくレッスンをしてくれましたし、カウンセリングの時には良い所だけでなく弱点も厳しくアドバイスしてくれました。入学時は何かはつきりとした目標はなかったのですが、レッスンを続けるうちに「小学校英語指導者資格」の取得や「海外旅行に行ってみよう」という目標ができ、ここまで頑張れました。今後はTOEICテストにも挑戦し、英語を自分の強みとして生かしていきたいと思っています。

先生方のおかげで、15年も通っています。

先日、15年通学されたということで感謝状をいただいたときはとても驚きました。正直、15年もの間、イーオンに通うとは思っていませんでしたから。

海外旅行に行きたいというわけでもなかったのですが、英会話については大学生の頃から興味はありました。ただ、確固たる目的はなく、何かやったほうがいいたらうなという軽い気持ちでした。

習い始めてから数年経ったある日、岐阜県の白川郷にある民宿に泊まっていた外国人と2時間以上話をしました。これが初めての会話でした。ほとんど、習っていたグループレッスンのいいまわしをそのまま使ったものでしたが、しかし、その経験が英会話への意欲を向上させてくれました。そして、その意欲を継続できたのは、イーオンで出会った先生方や仲間達の存在だと思っています。先生方は親身になってアドバイスをくれますし、仲間が自分の知らない単語や言い回しを使っているのを見ると、次回は自分が使ってモノにしています。ただ単に習うだけでは続かないでしょう。モチベーションを上げる「何か」を見つけることが長く通える秘訣かと思っています。

海外出張も 抵抗がなくなりました。

会社の上司から補助金が出るから英会話を勉強してみないか?と言われたのがきっかけでした。以前海外出張に行った際、現地の人に英語で作業の説明をしたり、間違いを直したりしたときに細かいニュアンスなど、なかなか思ったことが伝えられなかった経験もあり、いい機会だと思いい通うことにしました。

今では海外出張の際、以前より言葉の面での不安が減った事と、英語で話すことに自信が付き、以前は一人では絶対に嫌だと思っていた海外出張も抵抗がなくなりました。出張先では資料を元に10分程度英語で発表をします。海外出張は年に2~3回で、これまで計6回の経験となりました。

これまでに、会話クラスとTOEICテスト対策クラスをどちらも受講したことがあります。TOEICテスト対策のためにビジネス文書を読んだり、会話で自然な表現を学んだりしたことが、英文で資料を作成する際にも役立っています。

今後は、TOEICテスト700点以上を目指し、会話力もさらに上達させたいと思います。とくに英語が出てこず語彙力の不足を感じるので特に語彙力を増やしたいです。一度英語で電話応対をして、身振り手振りが通じない状況での発音の大切さを実感したので、発音も伸ばしたいと思っています。また、面と向かって会話する際に、発音のせいで相手に理解してもらえないということもありましたので、必ず授業の予習・復習を行うことを心がけています。レッスン中は黙りこんでしまわないように、アイデアを絞り出して何でもいいのでとにかく話すということを実践しています。



遠藤 辰哉 様
(会社員)
倉敷校[岡山県]



川合 愛美 様(高校生)
前橋校[群馬県]

英検1級に 合格しました! 次はTOEFLにも 挑戦します!

のびのび
コンテスト

ハイスコア
コンテスト

入賞者の声

第23回 TOEIC®テストコンテスト Contest

TOEICテストの高得点を取得した方や点数が伸びた方をピックアップ!

努力する事によって希望が得られます。

2012年7月22日TOEIC第172回公開テストで990点を取得し、第23回AEON TOEICハイスコアコンテストで全国1位になる事ができ、大変うれしく思っています。

Reading, writing, listeningは独学も可能ですが、speakingは相手のいる事なので、英会話コースを受講しております。担任のネイティブの先生はしっかりとした知識・教養を身に付けた方で、特に語彙の説明が的確で、教わっていて安心感がありますので、writingの短期コースも受講する事に決めました。

私は中学校の英語教員をしており、生徒から『英語を英語で考える』、「英語を英語で理解する」ことは本当に出来るのですか。』と質問されますが、私は可能かどうか未だにわかりません。私は思考を日本語で行っておりますので、英訳、和訳の変換スピードが速くなってきているだけのことだと思います。そのような私のTOEICテスト990点取得の経緯は、TOEICテストの勉強を始める前に、英検1級、通訳案内士（英語）を取得していました。その時に、語彙と構文の反復練習による暗記と、英語の実学書を音読で多読しました。また、CDを聴きながら復唱もしました。音読、復唱をすることによって自分の弱点を把握できるからです。そのベースの上で、TOEICテストの勉強で実践したことは、模擬問題集をひたすら解いて問題に慣れる事でした。特に Part5・Part6で誤答した時には、その都度、類似した語彙の意味の違いや語法などを正確に把握するように努めました。

私は英語学習で大切なことはあきらめず、「継続こそが力なり」と信じ、努力を続けることだと考えております。何故なら、何事も努力する事によって希望が得られるからです。



風間 理恵子 様(公務員)
札幌本校[北海道]

ハイスコア
コンテスト 1位

990点満点

アメリカ留学の後、TOEICテストで970点を取得できました。現在の仕事は、海外企業との関わりのある職場で、人事部に所属しています。ただ、留学中よりも、英語を話す頻度が極端に減り、職場では正確な文章で話す習慣が薄れてきていました。その中で、TOEICテストを受験したところ、帰国後よりスコアが落ちて反省。TOEICテストは、とても細かい文法力が要求されるので、留学時代に乗り越えた会話力だけでは足りないと感じました。細かい文法を意識して話すことができれば、TOEICテストのスコアにもつながり、衰えを感じている会話力もあがると信じ、イーオンに入學しました。

TOEICテストの勉強方法は、私の場合は、「イーオンのレッスンにしっかりと通う」ことでした。レッスンは会話中心で、ディスカッションやディベート、英字新聞を読み解くなど、異なる視点から英語を使います。担任教師が「正確な文法で適切に話せる」ように細かい文法のミスを指摘、訂正してくれます。文法力と即答力が自然と身につきました。それが、TOEICテストで必要な速読や文法力につながりました。

また、飽きっぽい私でも、振替制度を利用し、無理なく通えたことも英語力アップにつながったと実感します。担任教師だけではなく、スタッフ全員で私のケアをしてくれるので、イーオンに来るモチベーションになっています。このように、英語を楽しく学び、続けていく環境に身を置いたことで、今回のTOEICテストでは、自然と自己最高スコアを獲得できました。

振替制度を利用し、無理なく通えたから英語力アップにつながりました。



初山 愛紗子 様(会社員)
新宿アイランドタワー校[東京都]

ハイスコア
コンテスト 3位

975点

新聞やマスコミでこれからのニッポンにもっと英語力が必要だとクローズアップされることも多く見かけるようになりました。英語は一朝一夕で出来ないからこそ、毎日小石を積み上げるような地道な努力が大事だと思います。15年ぶりに英語の勉強を再開した私は、それまでTOEICテストのことは名前しか知らず、受けた事すらありませんでした。

入学後の1年は毎日必ず英語に触れる生活でした。一番貢献したのは単語力でした。市販の書籍を使って最初の4.5か月とにかく単語を頭に叩き込みました。覚えにくいのはポストイットに油性ペンで書いて寝室の壁面に貼りました。やはり目に見える回数と記憶は比例します。単語力だけではどうしても越えられない壁に当たります。そこで文法です。イーオンの教材はポイントごとに書かれていて大変わかりやすく、非常に素晴らしいものだと思います。

リスニングはあまり勉強時間を取れませんでした。ただ、英語耳を出来るだけつくり、英語アレルギーをなくすためにTOEICテストの公式問題集や、イーオンの教材を時々聞きました。ただPart3、4の設問が3問とも先読みができるようになれば、リスニングもある程度の点数までカバーできました。

イーオンの授業は本当に楽しく毎回レッスンがあつという間でした。また勉強していて壁に当たった時は、先生にアドバイスをもらえた事も心強かったです。おかげで英語を勉強して1年で850点を取得する事ができました。今回の受賞はやればできるという大きな自信になりました。夢は世界各国を個人旅行すること、欧米に住むことです。一歩近づいた気がします。最後にイーオンとご縁に心より感謝しています！

イーオンの授業は楽しく、毎回レッスんがあつという間です。



西村 真由美 様(主婦)
姫浜校[福岡県]

のびのび
コンテスト 1位

535点⇒810点

275点UP

※コンテスト後、さらに850点にスコアアップされました(編集部)

スコアアップには英語を勉強する楽しさを見いだすことです。

TOEICテストでスコアを伸ばすために必要なことは、継続的に英語を勉強することであると思いますが、物事を継続するためには自分なりに楽しさを見出さなければなりません。イーオンのスタッフの方々は、英語を勉強する上で最適な環境を用意して、英語を勉強する意欲を常に高めてくれます。イーオンに通い始めてからTOEICテストのスコアがアップしたのも英語を勉強する楽しさを自分なりに見出すことができ、英語勉強を日常生活に取り入れられるようになったことが大きかったのではないかと考えております。

TOEICテスト対策はどのようにしたら良いのか分からず、通い始めた直後に受験したTOEICテストでは445点でした。それ以来、スタッフの方々から多くのTOEICテスト対策法を教えて頂き、自宅学習に非常に役立っております。リスニングセクション対策としては、スクリプトの音読を勧められたことから、Part3とPart4のスクリプトを使って、オーバーラッピングやシャドウイングを毎日欠かさずやっております。TOEICテストの会話スピードに慣れましたし、発音やイントネーションに注意して音読を繰り返すことで、それまで聞き取れなかった音を拾うことができるようになったと思います。また車の中でもスクリプトを流すことで移動時間を無駄にすることなく、普段から英語に触れる時間を長く作るようにしております。

スタッフの方々には、受講していた日常英会話から、さらによりTOEICテスト対策につながるビジネス英会話への変更を勧めて頂いたり、TOEICテスト対策特別講座ではさまざまな解法テクニックを教えて頂きました。スコアを250点アップさせることができたのも常にバックアップをして下さるスタッフの方々のおかげであり、深く感謝しております。

※2013年5月のテストでさらに760点にスコアアップされました(編集部)



鈴木 敬 様(会社員)
福島校[福島県]

のびのび
コンテスト 2位

445点⇒695点

250点UP

TOEIC®テスト 全国のイーオン共通で実施している、TOEIC テストのスコアを競うコンテストです。コンテストとは? 入賞者には奨学金として下記金額相当の商品券をプレゼントしています。詳しくはお通りのスクールスタッフにお尋ね下さい。

ハイスコアコンテスト TOEICテスト800点以上を目指します!

900点以上.....10,000円相当
(900点以上で上位3名はプラス10,000円)

850点以上900点未満.....5,000円相当

800点以上850点未満.....3,000円相当

※上位100名様までを上記の通り表彰します。

TOEIC is a registered trademark of Educational Testing Service (ETS). This publication is not endorsed or approved by ETS.

のびのびコンテスト 1回目と2回目のスコアの、のび幅を競います!

全国1位30,000円相当<1名様>

全国2位20,000円相当<1名様>

全国3位10,000円相当<1名様>

※上記を含め上位30名様を表彰

◆第25回TOEICテストコンテストの結果発表は2014年5月予定です。

◆第26回TOEICテストコンテストの受付は2014年2月の予定です。スクールよりご案内させていただきます。